

平成30年度看護部教育プログラム「自ら学び育つ専門職業人の育成」

レベル目標	クラス名(対象)	クラス担当者	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
職場への早期適応と看護実践者としての基本的な能力を習得する	レベルIクラス	Off-JT 山下周看護師長・中野副看護師長		4/3(火)~4/4(水) 新採用者合同オリエンテーション ※既卒者一部参加 4月中旬以降 夜勤研修(早期体験学習) 患者の24時間と24時間の継続した看護を学ぶ	4月5日~4月9日 基礎看護技術 輸液ポンプ 与薬・注射 4月17日(火) 輸血、危険薬	5月15日(火) 接遇研修 院外講師 福成 有美 先生	5月29日(火) ①看護倫理とは ②自己成長を支えるポートフォリオ	6月11日(月) 3か月間の振り返り	7月9日(月) ①プロセスレコードとは ②多重課題演習とは	9月18日(火) ①プロセスレコードの検討 ②受け持ち看護師とは	11月5日(月) ①多重課題演習での自己の振り返り ②看護過程の展開			2月8日(金) ポートフォリオ発表会 (凝縮ポートフォリオからの発表)	受け持ち看護師としての役割評価 次年度に向けての目標の確認とまとめ、看護についての振り返り ACTy評価(自己・他者評価) 技術チェックリスト提出
	レベルIIクラス	Off-JT 重常看護師長・辻副看護師長・森常看護師長		4月2日:シャドー研修 ・先輩の看護から学ぶ 4月5日以降: ・各部署でのオリエンテーション計画 ・基本的な看護技術の病棟での体験 技術到達目標に沿って演習・チェック	ポートフォリオ自己目標とゴール設定、計画立案の支援 夜勤研修のまとめ 「看護の継続性でわかったこと」	夜勤開始までの技術チェック 日々の受け持ち看護師としての役割についてレクチャーを受ける	3か月の評価 技術チェック・ACTy評価(自己評価) ポートフォリオ面接 *6月までの達成課題の評価			多重課題演習 プロセスレコードの再考案 6か月の評価(自己・他者評価) 技術チェック・ACTy評価	多重課題演習の振り返り 日々の担当看護師の役割評価 受け持ち看護師開始までの指導を受ける →シャドーで受け持つポートフォリオ面接	インフォメーション体験 指導を受けながら受け持ち看護師を開始する(副一主) (手術室見学希望確認)		自己のポートフォリオをまとめる(ポートフォリオを凝縮する)	
対象の状況に応じた看護実践する能力を養う	レベルIIIクラス	Off-JT 重常看護師長・辻副看護師長・森常看護師長		支援を受けながら看護過程、小理論の自己学習を始める	受け持ち患者一人の看護記録を充実させる ・13領域の情報をすべて取る ・アセスメント図(関連図)作成 ・看護診断とその理由を明確にする ・看護計画立案の根拠をまとめる 看護計画に基づいた看護実践を行う	3か月の評価 技術チェック・ACTy評価(自己評価) 自己課題の明確化、未達成項目についてどうするか病棟で面談	7月18日(水) ①根拠に基づいた実践と評価について発表 ②小理論を用いた振り返り 自己の看護を振り返る				11月12日(月) フィジカルアセスメント(根拠に基づいたアセスメント) 事例発表会	12月10日(月) 事例発表会		技術チェック・ACTy評価(自己・他者評価) 支援を受けて次年度に向けての課題を明らかにする	技術チェック・ACTy評価(自己・他者評価) 支援を受けて次年度に向けての課題を明らかにする
	レベルIVクラス	Off-JT 西看護師長・酒井副看護師長	3月19日(月) プリセプターの役割とは	新人支援を通して自己目標を立て、ポートフォリオを作成する プリセプター評価表をもとにプリセプターの役割を認識する	シャドー研修・新採用者研修や病棟での新人の様子から、新人の特徴を捉える 夜勤研修後の学びを確認する 勤務のたびに声掛けし精神面の変化を把握する アソシエイトが立案した新人教育計画案の内容を把握する 新人支援を通して自己目標を立て、ポートフォリオを作成する	技術到達目標に沿って演習・チェックの支援 自覚、週案に沿った指導ができていないか支援する ・夜勤に入る前後の精神支援 ・プリセプターの成長や、自己の気づき 自分のポートフォリオにつづるよう支援する	プリセプターに肯定的なメッセージを送る 夜勤の後などに声掛けし、精神面の変化に留意する プリセプターまたは、病棟内の活動を通してリーダーシップを発揮し、計画を実践する 日々のリーダーの役割について、レクチャーを受ける(時期は病棟の状況に応じ変更可) 多重課題演習立案 自部署で起る多重課題を想定し、シナリオをもとに、自部署で実際に演習を企画・実施する	9月19日(水) 指導案の評価の仕方 プリセプターとしての自己の振り返り	リフレクション課題 1~7月のポートフォリオをふりかえり、ビジョン(願い)をもとに自己成長できているか 多重課題演習の指導案を、アソシエイト、教育委員、副師長の指導を受け完成させる	6か月の評価(自己・他者評価) 技術チェック・ACTy評価 プリセプター評価表	新人への受け持ち看護師開始までの指導をサポートする		1月21日(月) ポートフォリオのまとめ(凝縮ポートフォリオからの発表)	新人のポートフォリオのまとめを指導する 新人指導年間計画の最終評価に参画する 技術チェック・ACTy評価 プリセプター評価表(自己・他者評価)	次年度の新人指導計画案をアソシエイトの指導を受けながら作成する
看護リーダーとしての役割を果たし、後輩の教育ができる	アソシエイトクラス	Off-JT 大島看護師長・松竹副看護師長		4月26日(木) 面接・コーチング演習 効果的な指導方法とは	病棟の新人育成プログラム(指導案)を基に ・支援目標・年間活動計画立案 ・週案・日案立案 ・夜勤開始までの技術チェック計画立案 新人支援を通して自己目標を立て、ポートフォリオを作成する	新人3か月の技術チェック・ACTy評価の他者評価 アソシエイト評価表(自己・他者評価) 新人のポートフォリオ面接を行う ポートフォリオ面接を受ける	3か月の評価 技術チェック・ACTy評価(自己評価) プリセプター評価表(自己・他者評価)	新人のプロセスレコードの指導(自己洞察できるように支援する) 教育委員・副看護師長・看護師長が指導をサポートする	多重課題演習のサポート 新人のプロセスレコードの再考案を支援する 新人指導計画の中間評価を行い、今後の課題を明確にする アソシエイトとして今年度前半の活動を年間計画を基に振り返る 新人6か月の技術チェック・ACTy評価の他者評価 アソシエイト評価表(自己・他者評価) プリセプター評価表の他者評価者	新人の日々の担当看護師の役割評価 受け持ち看護師開始までの指導を行う →シャドーで見せる 新人のポートフォリオ面接を行う ポートフォリオ面接を受ける		10月5日(金) 新人指導者としての中間評価リフレクション	2月18日(月) ポートフォリオのまとめ(凝縮ポートフォリオからの発表) 他者評価	自己のポートフォリオをまとめる(ポートフォリオを凝縮する) 新人のポートフォリオのまとめを確認する 新人看護師の受け持ち看護師実践までの指導について、評価をプリセプターと共に行う ACTy評価・アソシエイト評価表(自己・他者評価) (プリセプター評価表の他者評価者)	次年度の新人指導計画案の作成について、プリセプターを指導する
	リーダーシップを実践する者	Off-JT 東崎副看護師長・嘉村副看護師長		5月16日(水) 看護におけるリーダーの役割 問題解決技法について	課題 「もしも野球部のマネージャーがドラッグのマネジメントを読んだら」等の参考文 献を読み、リーダーシップとマネジメントの意味を考える 病棟の理念・看護部・自部署の運営目標から、自分がどのような役割をはたせばよいのか、自己目標を考える	目標を明確に成果が見えるものとし、自己のマネジメントの計画案を立案する(看護の質の向上、及び看護業務の効率化に向けての活動計画) ・目標に向けての協力者(活動グループ)を選定し計画を考える	活動協力者以外のスタッフとの調整 面接を受ける ・目標は明確か ・計画どおりにすすんでいるか ・軌道修正をしているか ・周囲の協力を得ているか	7月2日(月) 自己のリーダーシップ発表 マネジメント計画の発表	リフレクション課題 計画をすすめるにあたり、成功したこと・失敗したことから自己傾向を洞察する	マネジメント計画に沿った実践ができていかに評価する 計画の修正が必要か	後半の課題を明確にし、取り組む	実践の評価 自分が取り組んだ問題解決事例を評価する	1月22日(火) 実践結果のプレゼンテーション	プレゼンテーションの準備をする 自己課題の実践 AcTy評価(自己・他者評価)	次年度の固定チームの目標設定に参画する
看護補助者クラス	看護研究クラス	Off-JT 教育担当看護師長	3月9日(金) 看護研究の進め方 (コース担当者による個別対応)	看護研究の意義と手順、テーマの絞り込み方、研究計画書の書き方を学ぶ 佐賀大学教育研究支援センター支援申請書について、研究テーマの検討	研究テーマ(仮)と研究メンバーの提出 佐賀大学教育研究支援センターへの支援申請書の提出 指導担当の先生と連絡を取り、研究計画書作成へ向けて指導を受ける 指導を受けた内容は、随時師長、副師長、教育委員へ報告する	研究計画書の作成 一倫理委員会への提出(6月中旬) 計画に基づいて実施	研究計画書の提出:期限不厳守 一倫理委員会への提出(6月中旬) 計画実施に於いて個別指導内容を師長、副師長、教育委員へ報告し、計画通りに進行するように支援を受ける	進捗状況の報告	データ収集 分析方法について個別に指導を受ける 論文作成についての自己学習	結果の分析、まとめ 進捗の問題点の報告	論文作成 個別指導を受けながら論文作成開始し、随時病棟へ報告する	論文の修正・まとめ 研究発表会準備	論文提出:締切厳守 プレゼンテーション用PPT作成 学会発表に向け抄録と論文の作成	論文の修正、抄録の完成 最終提出:締切厳守 AcTy評価(自己・他者評価)	院外学会発表準備 どの学会に発表するのか、学会時期や抄録締め切りを確認し、適切に準備する
	看護補助者としての役割 個人情報保護・接遇の基本 5Sの目標設定	Off-JT 重常看護師長		6月28日(木) 看護補助者の役割 個人情報保護・接遇の基本 5Sの目標設定	身だしなみチェック表にて評価 病棟で接遇等がきちんできていないか確認 5Sの本年度の目標と計画の立案 計画の実践	目標に沿った活動ができているか 確認し支援する		9月14日(金) 安全管理・感染管理の基本 5Sの中間評価	副看護師長は、ラウンド時に整理・整頓等5Sが実施できているか確認し不備があれば機会教育を行う	活動に対する中間評価を行い、後半の目標に活かす	後半の目標設定、計画の立案と実践	病棟での実施が出来ているか確認する	11月9日(金) 冬感染症対策	目標の最終評価と次年度の自己課題を明確にする	
看護補助者としての役割 看護クラーク業務研修①	Off-JT 重常看護師長		5月30日(水) 看護補助者の役割 看護クラーク業務研修①	看護クラークの業務基準に沿った業務内容の確認 病棟の窓口であること意識づけと接遇等がきちんできていないか確認指導を行う 看護クラークの目標設定	看護師長・副看護師長と定期的ミーティングを行い、業務内容を確認する	看護師長・副看護師長と定期的にミーティングを行い、業務内容を確認する	10月30日(火) 安全管理・感染管理の基本 看護クラーク業務研修②	看護師長・副看護師長と定期的にミーティングを行い、業務内容を確認する	目標の中間評価					目標の最終評価と次年度の自己課題を明確にする	
	全看護職員	Off-JT 寺川看護師長				(看護技術に関するテーマ)	認知症患者の理解	退院調整における看護師の役割	専門性の高い活動と展望 認定看護師・コーディネーターなど			ナラティブ研修 佐賀病院の看護を語ろう		(研修会の伝達講習)	